

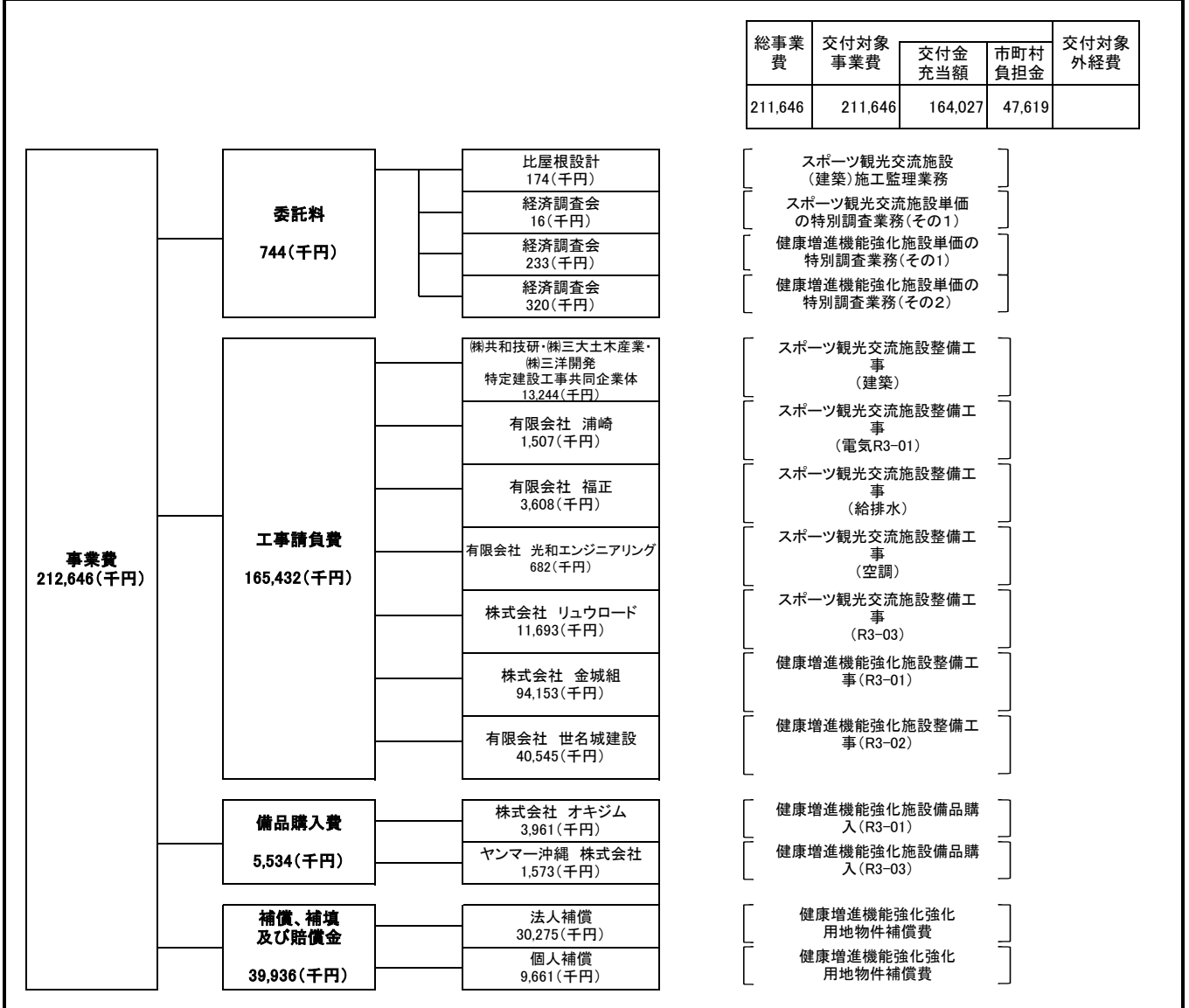
市町村名		八重瀬町							
令和3年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】									
事業番号・事業名	7-②	具志頭運動公園健康増進機能強化事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-2-(1)-イ				
担当部署名	八重瀬町教育委員会 スポーツ振興課	事業実施(予定)年度	令和2年度～令和3年度	沖縄振興基本方針該当箇所	「スポーツアイランド沖縄」の形成 Ⅲ-4				
事業内容	スポーツアイランド沖縄の形成として、スポーツに触れる機会の創出を図り、地域特性を生かした地域スポーツ拠点として公認パークゴルフ場等を整備する。 健康・長寿おきなわの推進、健康な体づくりを促す生涯スポーツとして年齢を問わずに楽しめるスポーツとして公認パークゴルフ場やウォーキングコース等を整備し、利用者の健康増進を図り、生涯スポーツの推進によりスポーツアイランド沖縄の形成に資する。								
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(令和5年度)								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )								
予算額・執行額【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	R1年度		R2年度	R2年度(繰越)	R3年度	R3年度(繰越)		
		(a)当初予算額	/		33,295	0	50,613	0	
		(b)予算現額			118,170	0	212,761	0	
		(c)増減額(b-a)			84,875	0	162,148	0	
		(d)繰越額			0	61,315	0	119,526	
		A.計(b+d)			118,170	61,315	212,761	119,526	
		B.執行済額				56,855	60,365	93,236	118,411
		うち交付金充当額				45,483	48,293	出来高 74,588	翌年度 94,728
		次年度繰越額				61,315	0	119,526	0
		執行率(%) (B/A)				48.1%	98.5%	43.8%	99.1%
予算の状況の説明	変更申請において、土木工事や備品購入に係る費用を増額した。 用地取得を行う地権者との物件補償交渉が難航し、不測の日数を要したため工事費、備品購入費にかかる費用を119,526千円を繰越し執行率は99%となった。								
活動目標(指標)及び達成状況	R3活動目標(指標)		達成状況						
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			
	施設の整備(健康増進分)の実施	目標			基本・実施設計の実施、	整備工事の実施			
		実績			基本・実施設計の完了	整備工事の完了			
	・物件補償の実施	目標				物件補償の実施			
		実績				物件補償の完了			
	・パークゴルフ場整備工事の実施	目標				パークゴルフ場整備工事の実施			
実績					整備工事の完了				
・監理業務(健康増進分)の完了	目標				監理業務の実施				
	実績				監理業務の完了				
達成状況説明	令和3年度に調査業務、物件補償を完了し、令和4年度に建築工事(管理棟)等の整備工事、備品購入を完了した。								
成果目標(指標)及び進捗状況	R3成果目標(指標)		基準値(年度)	R1年度	R2年度	R3年度	目標値(R5年度)		
	施設の整備(健康増進分)の完了	目標	( )	( )	(基本・実施設計の実施)	(施設整備の実施)	(80%以上)		
		実績			基本・実施設計の完了	施設整備の完了			
	・物件補償の完了	目標	( )	( )	( )	(物件補償の実施)	( )		
		実績				物件補償の完了			
	・パークゴルフ場整備工事の実施	目標	( )	( )	( )	(整備工事の実施)	( )		
		実績				整備工事の完了			
・監理業務(健康増進分)の完了	目標	( )	( )	( )	(監理業務の実施)	( )			
	実績				監理業務の完了				
進捗状況説明	令和3年度に基本・実施設計を完了し、令和4年度に管理棟の建設等の整備工事、監理業務、物件補償、備品購入を完了した。								

推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)		改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	用地取得を行う地権者との物件補償交渉が難航し、不測の日数を要したため年度内での完了が困難となった。	用地取得に時間がかかったが、計画的に工区分け発注を行うことで完了することができた。また、備品購入についても、早期に発注を行ったことで計画していた工期内で完了することができた。

**今後の取り組み方針**

施設工事を完了することができた。次年度のオープンに向け利用料金や利用方法等のソフト面(運営)も強化する。また、供用開始後、公認コースとしての認定や広報紙等で広報活動も進め誘客へのPR活動を進める。

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)



資金の流 れ、費 目・ 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○工事及び委託については、本町指名審査会で選定し、指名競争入札により実施しており妥当であったと考える。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○国土交通省の歩掛、または複数業者見積を参考として設計額を算出しており、予算規模は適正であった。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目・用途については、完了検査の際に書類により精査及び検査を行っており、事業目的達成に必要なものに限定され適正であった。
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	